

住みよい地域をみんなで!

知っていますか?

住民自治協議会

東広島市は、地域の課題解決や安全・安心なまちづくりを進めるために、市民や行政などが互いに協力し合う「市民協働のまちづくり」を推進しています。その要となるのが住民自治協議会(自治協)。その活動は幅広く、私たちの生活に深く関わっています。自分たちの住む地域をよりよくしていく活動に参加してみませんか。 問 地域づくり推進課 ☎(082)420-0924

自治協の活動例



環境美化活動
御園宇小学校区住民自治協議会



祭り
あすか住民自治協議会



防犯防災訓練
自治組織「you愛sunこうち」



敬老会
西条住民自治協議会



子どもの見守り
高美が丘小学校区住民自治協議会

自治協ってどんな組織?

よりよい地域をつくるための組織

自治協は、自治会などさまざまな団体で構成されています。市と連携し、防犯灯の設置や環境美化など、住民の安心や快適な暮らしにつながる取り組みを行っています。

自治会は、近所のつながりから生まれた最も身近な組織。自治会に入っている人は、自治協の構成員でもあるといえます。

自治協の良いところ

- 地域の困り事を話し合える
- 課題解決に向けた対応ができる
- つながりができ支え合える

自治協の今

地域活動に参加する人を増やしたい

高齢化や働き方の変化などにより、活動への参加者が減少したり、役員(担い手)が固定化したりしています。より多くの人が自治会や自治協に関わることで、住民同士の交流が深まり、みんなが住みよい地域の実現につながります。

住民のさまざまな希望

- 地域で防災対策したいな
- 子どもと楽しめるイベントがあったらいいな

参加する人が減ると

参加する人が増えると

- 地域のつながりが薄れる
- 防犯・防災対策が不十分に

より安全で住みよい地域に!

不安

安心!

市

連携

小学校区を基本に市内48地域

住民自治協議会

部会は地域によってさまざま

- 地域づくり部会
- 生涯学習部会
- 環境部会
- 福祉部会
- 総務部会
- 防災・防犯部会

参加

自治協を構成する団体

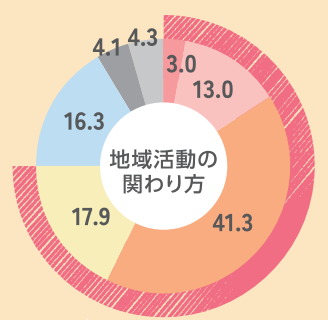
- 自治会
- 民児協
- 学校
- 公衛協
- 地区社協
- NPO・ボランティア団体
- 消防団
- 体育指導委員
- おやじの会
- PTA
- 企業
- 女性会
- 老人クラブ
- 体育振興会
- 自主防災組織
- など

令和5年市民協働のまちづくりに関するアンケートの結果では

地域活動をやってみたい人が多い!

- 主催者側に加わって、より良い活動を実施したい
- 積極的に参加し、近隣の方との関係を深めたい
- 参加するのは構わないが、プライベートを優先したい
- 興味のある分野の活動だけ関わっていききたい
- あまり関わりたくない
- その他
- 未回答

(数値は端数処理のため合計100%にはなりません)



「場合によっては地域活動に参加したい」と答えた人

約7割



まずは身近な地域活動に参加してみよう!

取り組みを見てみよう➡

地域の特色ある活動



平和記念公園の折り鶴を再生紙にするリサイクル活動



餅つきの様子

福富

久芳住民自治協議会

気軽に多世代交流できる居場所づくり

毎月第4日曜日の午後、正覚寺で開催している「みんなで過ごそう」は、住民が気軽に集まり過ごせる居場所。申し込み不要で出入り自由。小・中学生や大人が一緒になって、折り鶴のリサイクル活動や季節に合わせたイベントを楽しめます。顔見知りが増え、地域でのコミュニケーションが増えています。

子どもたちがあいさつしてくれるようになり、日々の会話が増え地域の雰囲気明るくなりました。



会長 門さん

友達と遊べるし大人と話もできます。この場をつくってくださってありがとうございます！



中学生
久保田さん

安芸津

風早自治協議会

デジタルマップを地域活動に活用

地域活動をスムーズに進めるため、自治会と班の区域を示したデジタルマップを作成し、自治協のホームページに公開。各自治会のリーダーや「学生協働支援隊」と協力して取り組みました。今後は、消火栓や避難場所、ごみステーションの位置などの情報を追加していく予定です。



各自治会のリーダーたちでデジタルマップを作成

自分たちで地域を守っていこうという意識の醸成につながりたいです。



会長
中平さん

回覧板をホームページに掲載。デジタル技術で地域の情報を効率よく活用したいです。



副会長
中村さん

地域の魅力を発信していくことも、自治協の役割だと考えています。



事務局長
富永さん

西条・
八本松

平岩住民自治協議会

任期2年の交代制で役員の負担軽減

平岩地区では30代の世帯が最も多く、自治協の役員も仕事や子育てをしながら活動する若い世代が中心です。役員の任期は2年で最長3期の交代制とし、1人に負担が集中しないように役割を分担。次の役員候補は部会メンバーや地元団体から選びます。地域イベントを通じて新たな担い手を見つけています。

各部会が主体的に楽しみながら事業を進めています。部会員が発案した取り組みが地域の活性化につながっています。



事務局長 下前田さん

若い世代も参加しやすい！

- グループLINEを活用してスムーズに連絡事項を伝達、資料の回覧や配布の手間を軽減
- 役員会は毎月1回平日の夜か土・日曜日の集まりやすい日程で実施
- PTAからも参加



平岩小学校グラウンドで行われた平岩夏まつり

地域の活動を通じて

（広がるつながり）



八本松住民自治協議会 福祉部会部会長 山崎さん

多世代交流で担い手探し

八本松南区自治会会長を経て、自治協福祉部会の部会長に。地域活動は高齢者が中心で、このままでは活動が途切れたり、居場所がなくなったりすると危機感を抱きました。新たな

担い手を見つけるため、多世代が交流できる場として福祉部会で「ふれあい食堂プレイベント」を開催。新たな協力者が見えてきました。



松風苑自治会会長(中黒瀬住民自治協議会) 檀上さん

人の輪が広がるとできることも広がる

子ども会の会長だったとき、長期休みの子どもの居場所づくりとして自治会館で勉強会を始めました。自治協に所属する「まつかぜサロン」のメンバーに協力してもらい、子どもたちを見守っています。この活動がき

かけで地域のことに関わる機会が増え、自治会長から声を掛けられて、今では私が自治会長を務めています。地域のつながりが広がり、相談できる人や頼れる場も増え、無理なく活動に参加できています。



もっと知ろう！

自治協について
知りたい



自治会に
入りたい



広報5月号特集に
関するアンケートに
ご協力ください

回答期限

5月31日(土)



詳しくは
こちら